



GOLD CUP RACE 2025 in AUTOPOLIS ROUND.3



大会事務局

2025年8月8日

【TECHNICAL INFORMATION】

AP 86/BRZ・BBS1500 宛

ナンバー付車両の車載カメラ取り付け方法について

車載カメラ搭載について、下記の要領に沿って取り付けをお願いします。

- いかなる場合もドライバーに接触しない位置に、強固に取り付ける事。
- 衝撃等により移動、飛散、脱落しないような取り付け措置を講じる事。
- ドライバーに対し鋭利な突起物にならないよう、必要に応じ保護材の取付を行う事。
- ロールバーへの取り付けは原則不可。
ただし確実な取り付け場所がない場合、下記を条件にメインロールバーに限り取り付けを認める。
 - 左右方向の取り付け位置は、助手席シートの運転席側の端まで。
 - 車載カメラ、取り付けステーともメインロールバーより前に出ないこと。
 - 取り付け方法は、樹脂製結束バンド(タイラップなど)等を用いる事。
 - 金属製ホースバンドは使用不可。樹脂製結束バンドでも締結力が高いと判断されるもの(樹脂製ホースバンドなど)は不可。
 - 万が一、ドライバーがカメラ・ステーに接触した場合、それ自体が移動し危険物になり得ない取り付け強度である事。
- カメラステーのサイズや素材の指定はしないが、技術委員が危険と判断した場合、カメラステーの変更、または取り外しを指示することがある。
- 樹脂製のカメラステーを推奨する。
- 金属製カメラステーを使用する場合、金属部分を緩衝材などで覆い金属部分がむき出しにならないこと。
- 公道車検の時は車載カメラ、カメラステーも含めて完全に取り外すこと。
- 取り付けに関する可否は、技術委員長の解釈をもって最終とする。

以上